

南小学校 地区説明会

12月1日(金) 19:00~
南小学校 体育館

○開始 : 19:03~ 参加者 : 109人

○あいさつ : 建設委員会委員長(堤村長) 19:04~

○建設委員会出席者

計 15人(前で説明する3名は除く)

○局長説明 : 19:07~ 次第3(経緯について)
 19:12~ 次第4(建設委員会での進捗状況について)
 19:21~ 次第5(建設候補地について)

○ご意見・ご要望・質疑応答
 19:39~21.12

Q. 

2日間地域説明会に出席した、その中で感じた違和感を言います。

- ① 建設委員会の組織として村長と議長との関係を知っていますか?車の両輪に例えて村は2元代表制であるのに、村長、議長がならんでいることの違和感あるので、建設委員会自体を解散してもらいたい。村長と議長に問う
- ② スクールバスのランニングコストについて考えているか?開校当初南小区 200 人くらいの児童で29人乗りにしても10台以上必要となる、ランニングコストを考えているのか。
- ③ 事務局長の姿勢を伺う、メモをとっていない。昨日一昨日もとっていない。
- ④ 第5回建設委員会はまだホームページに掲載されていないが、いつのせるのか?

A.(村長、議長) ①に対して
2名で執行部と議会として回答

A.(事務局長) ②に対して
部会で検討することになっています。

A.(事務局長) ③に対して
聞くことに専念するため、そして質問に答えることに専念しているためです。

A.(事務局長) ④に対して
遅れて申し訳ございません。

Q. 

場所についての再検討は、建設委員会で再検討をするということか?

また、再検討は運動公園をベースとして検討するのか?白紙か?

意見集約の後、再検討する場合どのような手法か?南小は人口密度が高い、1票の格差

があると考え。公平になるようにお願いしたい。

A.(村長)

意見集約が不十分だった。この説明会等を経て意見集約をし、再検討していきたいと考えている。決定手法についても、今後建設委員会で検討したい。

Q.

■■■■■■■■■■

村外から定住した。定住のきっかけとなったのは、学校が近く安全だと思ったから。

運動公園に学校があったら、村内には住まなかったと思う。運動公園に学校建設した場合、村内への在住者が減少する恐れがある。村も将来を考えて人口増につながるように学校建設をお願いしたい。

それから、建設委員会は秘密裏に住民をおきざりて進められているように思う。これが村外へと公になったら、村として悲惨なことになると思う。こういったことを踏まえ白紙に戻すべきだ。

A.(村長)

重要案件については、時間をかけて慎重に建設委員会で決めていきたい。

Q.

■■■■■■■■■■

建設委員会でどんどん進むのではなく、住民の意見を聞くべきだ。住民投票してもいいと考える。民意を反映されるべきだ。建設委員会で勝手に決めて、大切なことは無記名で決めることはおかしいのではないか。責任をもって名前を書いて投票するべきだ。

A.(村長)

建設委員会の進め方については、皆さんからいただいた意見をふまえて反映できるように今後進めていきたい。

Q.

■■■■■■■■■■

孫が小中学校に■■■■行っている、運動公園に建設は反対、鎌沢田んぼがいいと考える。

人口密度が高い場所で、通学の面を考えて鎌沢がよい。

村外から来た人からすれば良い景観だが、在住者からは運動公園付近は、夏でも冬でも畜産の臭いがひどい。農薬のこともあるし、良い場所ではないと考える。

A.(村長)

場所についてもいろいろな意見があるので今後検討していきたい。

Q.

■■■■■■■■■■

① 運動公園付近は畜産の臭いが強い、中学校のとき部活で使ったが臭いについて。建設委員や福島設計事務所は実際に調査したのですか？

② 令和9年開校ありきの計画で急いでいるように思える、村長は時間をかけてと言ったのに矛盾していないか？自分は保育園の子どもがいるので、ずれてくると影響があります。

A(事務局長)

① 臭いについては検討項目としていなかったなので調査はしていません

② 建設委員会で最短で進んでいった場合の開校スケジュールとして、令和9年度開校ということです。

A.(村長)

一定スケジュールを示すことが委員会では必要ということです。

Q. [REDACTED]

土地の所有者に通知したのはいつですか、私のところには11月にきたが第2回からだいぶ遅くないか？

A.(事務局長)

言葉が足らなくて申し訳ありません。第2回目会議終了後に地権者の皆様には、お知らせしていませんので、他言無用でとお願いをしましたが、説明会開催にあたり、混乱しないように通知を地権者の方に発送させていただきました。

意見. [REDACTED]

人口が多い地域に学校建設をするのが、最適ではないかと考える。小学校は学童を利用すると、迎えにかなければなりません。

また、中学校の部活については、バス時間にあわせて部活を終了させるのか。やはり人口比率で多い場所に学校を建設すべきと思います。

Q. [REDACTED]

上毛新聞に記載されているメンバーが PTA 代表や、各校校長で構成されているとある。なぜ、村長が委員長と書かれていないのか？大事な事項が載っていないのは、何か思惑があったのではないかと恣意的な何かがあるのでは不信感を覚える。

建設委員会の構成については、どちらの自治体を参考にしたのか教えてもらいたい。

この決定は、大河原小学校区はぬか喜びになるし、建設委員さんは寒い中の会議で誰も喜ぶ人はいないと思います。建設委員会は解体させるべきです。

A.(事務局長)

どこも参考にはしていません。建設委員会には、多くの代表の方に入っていただきたいと思いました。

A.(村長)

このような時期の開催ではありますが、地区で説明会が必要と思ひまして、開催させていただいています。

Q. [REDACTED]

小中一貫の説明会を聞いたが、その後すぐに建設という話になっていた。

一貫教育のメリットデメリットを理解する間もなく、小中統合が会議で決まったように思いますので、説明をお願いします。ホームページ掲載をしても見ていない人もいますので、白紙にしたいと思う。説明なしですすめているように思いますので。

A.(事務局長)

小中学校をひとつには、小学校統合委員会で決定いたしまして、地区説明会を8箇所しております。そのなかで出た意見もふくめて、村長に答申をしたということです。

100%統合に賛成だと思ひ人はいないと思ひますが、検討委員会でそういった意見になり統合を決定したということです。

Q.

運動公園に決まった、建設するメリットは何か？

建設委員長としては、運動公園に賛成なのか？反対なのか？

議員出前懇談会の際には、今すぐメリットを説明できないので今日の説明会で聞けると知って今日は来た。メリットデメリットが説明できないのに、ご理解いただきたいと言われても理解できない。

A. (村長)

意見集約が不十分だったので、運動公園のメリットデメリットは、ご意見を判断材料としてこれから建設委員会で協議する。精査して、見た目だけの意見では限られていますので、皆さんの意見を尊重していきます。

Q.

村長さんはどこの候補地に投票されたのですか。

A. (村長)

建設委員会のまとめ役ですので、差し控えさせていただきたい。無記名投票でしたし、私も拙速であったと思っていますので意見を聞いたうえで進めたい。

Q.

村長に問う、学校建設に一番大事なことは何か？

福島建築の判断材料④安全性には、②通学の問題等も含まれると思います。防風林は、人の目が届かないのに安全ですか？道路整備もされていない。そういった観点からすると、(2) (3) 安全で、全員バス通学にすると安心であるとは思いません。交通量が増えますし、事故のこともあります。

点数が低いところが高い投票数を得たということは、個人的な意見で投票されたのではないかと思ってしまう。

A. (村長)

大事なことは、安全・安心に通うことができ、明るく元気よく通えることが重要だ。

A. (事務局長)

資料最終ページの右上を説明。投票した方のご意見もあります。

Q.

建設委員会で決まったことが決定ですか、最終的には決定は村長がするのか？

森下地内に投票した意見は聞いたのか？

建設委員会としての判断材料を書いた人が誰かわからないのに、説明されても、住民としては、手法について疑問に思う。

次回会議に場所の決定がされたら、再度住民向けに説明会を開催したのち。最終決定をお願いしたい。

A. (村長)

建設委員会で最終決定する、村長が独断で決めるわけではない。

A. (事務局長)

森下地内の意見集約はしていません。全員がメリットを書いたとうことでなくて、書ける方にはということをお願いをしています。

Q. [REDACTED]

自分たちの命よりも大事な子ども、孫を通わせるのに安心して通える良い小学校づくりを求む(お願いである)。川額の議員懇談会にて議長の発言で、「何かが変わるときに、全員が納得することはない、今回の委員会で投票したのも1人である」との発言が心にとまった。良い学校建設をお願いしたい。

A.(村長)

建設委員全員そのような気持ちで取り組ませてもらう

意見. [REDACTED]

学校は子どもが通うのに安全性が最も重要だ。道路状況についてもお迎えに行ったり安全な環境が必要だと思う。

日中長く子どもは学校いるので福島設計の案にもこの点を加えてもらいたい。その他災害が起きたときに、学校にいればまず安心だという学校づくりをお願いしたい。

Q. [REDACTED]

- ① 村の第5次総合計画では、運動公園は農業をする地域、下段が住宅地域と謳っているのに、なぜ運動公園が候補地となるのか？
- ② 学校の在り方検討委員会ではなぜ小中一貫教育・統合にするのか？必要ないのではないのか？現状の学校のままでよいのではないのか？県の教育委員会等に言われて統合をする方針を打ち出したのか？
- ③ 一般に家が建つ場合には、費用の面を考えてから建設すると思うが、学校もそのようなことから検討したほうがよいのではないのか？
- ④ これからやるアンケートは、集まったのち匿名で公開したほうがよいのではないのか。
- ⑤ 委員長(村長)も投票したのか？

A.(村長)

- ③ 予算について、当然村として見通しのうえ準備・検討している、新築でも大規模改修でも、費用はかかるので村として毎年積み立てもしていることを報告します。
 - ⑤ 投票はしました
-

Q. [REDACTED] 質問2回目

東・南・大河原でそれぞれの意見があるので、まとまらないと思う。最終的にどのような手法で決定していきたいのか？現状わかる範囲で村長・議長・教育長のイメージをお聞かせ願いたい。

A.(村長)

改めて決める手法については、今回のようなものではなく、明確で自信をもって説明できるような手法をとりたい。

Q. [REDACTED]

- ① 合併ありきの統合はしないというのは、そもそも統合前の話からおかしいのでは？
- ② みどり市、前橋市の学校視察研修に行った後に、統合が決まったということですか。統合に反対ということではありませんが。

A. (村長)

無理な統合をするということではありません。現状を考えてかたちの良い統合になればと思います。

Q. [REDACTED]

統合の理由は資料2ページ目の右下の理由だけか？このほかに子どもたちのために、メリットはあるか？このあたりがよく見えてこないのですが。

A. (教育長)

小学校の統合は児童数の減少が加速していることで、小人数ではきめ細やかな指導ができる反面、多様な意見を高める経験ができない、固定されたなかでの人間関係というかたちになります。視察に行ったのは9年生の学校が新たな学校として導入されてきているので、先進校の事例を当時の委員と伺った。この小中連携することは、小学校5～中学校1までの、接続部分がいいこと、5年生の教科も中学校の先生ができること、小中同じ場所で学べることは、とてもいいと思っています。昨年度の小学校統合の説明会でも私の意の通じない、丁寧な説明ができなかったと思います。説明会ののち、委員会で協議をして決めましたがそのことを委員長として、説明する場がなかったと思います。意見を聞いてもう一度委員会でということがなく、委員長の意見の集約ができなかったと思います。

Q. [REDACTED]

現在の中学校が統合した理由は、人数減少等の問題か？

A. (教育長)

直接的な要因は人数ではないかと考えています。

Q. [REDACTED]

① 統合したからといって、人数が増えるわけではない。人口減少と出生数低下の問題が解決できないと。昨今、イエナプラン、アクティブラーニングとか教育に特化した教育移住のようなことを耳にする。昭和村独自の教育方針を持つことで、人口増につながるのではないかと。先のことを見据えて。

② 土地の面積や安全性の判断について、みんながよくわからないのに決定してしまったことで、みんな不信感がある。

通学のスクールバスの事など細かに資料を示して用意して、建設委員会で住民に説明してもらえると、今後よいのではないかと思う。

A. (村長)

記録を残していますので、意見についてまとめて生かしていきたい。

Q. [REDACTED]

鎌沢田んぼに賛成で、運動公園に反対です。

自分は農家であり、総合運動公園周辺は県下でも優良農地である、昭和村は耕作地が足りない、赤城村に出耕作もしている。先人が土地改良して、周辺は農業のための施設がある、そこに学校建設するのはどういう村を目指すのか。そういった場所に学校建設すると農業がやりづらい。下段は市街地として発展してきた。昨今、田んぼは耕作しておらず、荒れ地が目立ってきている。

○その他

局長からその他説明 アンケートの提出依頼 封筒に係る説明

○閉会 建設委員会副委員長(片柳議長)よりあいさつ 4

終了 21:14